

その他 終了・廃止などした事業

『平成26年度（2014年度）～平成30年度（2018年度）実施計画』の冊子に記載のあった事業において、終了や廃止などで本冊子『平成27年度（2015年度）～平成31年度（2019年度）実施計画』に掲載しなかった事業は、次のとおりです。

「施策」 事業名 [担当所管] 施策番号	事業内容	備考	平成26～30年度 (2014～2018年度) 冊子掲載 ページ
「市民参画によるまちづくり」 広聴機能の充実 [市民相談課]	市民生活に関係の深い施策や身近な問題について、市民の意見や要望を聴取し市政に反映させる。	「市民の声事務事業」を「相談案内事業」に統合して実施。	25
2 3 2 -			
「すべての子どもが健やかに育つまちづくり」 次世代育成支援対策推進事業 [子育て支援室]	次世代育成支援対策推進法により、次世代育成支援のための具体的な施策や数値目標を定めた行動計画の推進を図る。	「子ども・子育て支援審議会事業」に統合して実施。	33
3 1 1 1			
「すべての子どもが健やかに育つまちづくり」 子ども・子育て支援事業計画策定事業 [子育て支援室]	基本指針に即して、5年を1期とする教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保その他法律に基づく業務の円滑な実施に関する計画を定める。	平成27年3月に子ども・子育て支援事業計画を策定したため、平成27年度以降は「子ども・子育て支援審議会事業」として実施。	33
3 1 1 1			
「すべての子どもが健やかに育つまちづくり」 預かり保育モデル事業 [保育幼稚園課]	幼稚園の教育課程に係る教育時間終了後に、希望する園児を対象に保育を行い、幼児の心身の健全な発達を促進するとともに保護者の子育てを支援する。	平成27年度施行された子ども・子育て支援法により、幼稚園型一時預かり事業として位置付けられたため、本事業を廃止し、新規事業として幼稚園型一時預かり事業を新設。	34
3 1 2 1			
「すべての子どもが健やかに育つまちづくり」 MYTREEペアレンツプログラム事業 [子育て支援室]	子どもへの虐待、体罰をしている親への回復支援プログラムを実施する。	事業終了。今後は虐待予防効果を重視したプログラムを導入することで、対象となる層の拡大を検討。	37
3 1 3 1			
「すべての子どもが健やかに育つまちづくり」 保育所安全対策助成事業 [保育幼稚園課]	私立保育所が安全管理員を配置する場合に助成を行う。	これまでの保育所や幼稚園以外に、認定こども園での安全対策事業を進め、両事業を統合整理することから本事業を廃止する。	38
3 1 4 1			

「施策」 事業名 [担当所管] 施策番号				事業内容	備考	平成26～30年度 (2014～2018年度) 冊子掲載 ページ
「障がい者の暮らしを支えるまちづくり」 精神障がい者グループ ワーク事業 [障がい福祉室]				精神障がい者の自立と社会参加の促進を図るため、生活能力や対人関係能力の回復につなげる。	平成17年度大阪府吹田保健所より事業を引き継ぎ、実施していたが、近年医療機関のデイナイトケアや社会復帰施設等の地域での社会資源が充実したことや地域活動支援センターで同様の事業が実施されていることから、市の役割は終えたと判断したため。今後は関係機関と連携しながら、精神障がい者が地域で安心して暮らせるよう支援する。	46
3	3	3	1			
「障がい者の暮らしを支えるまちづくり」 新体系移行促進事業 [障がい福祉室]				障がい者の自立と社会参加、就労訓練等の機会の拡大のため、障害者自立支援法に基づく通所等の新体系事業へ移行した事業所を3年間に限り支援する。	補助金交付要綱において補助金の交付の対象となる期間が定められており、その期間が終了したため。	47
3	3	3	2			
「地域での暮らしを支えるまちづくり」 認知症地域サポートモデル事業 [高齢支援課]				地域での高齢者の見守り事業と連動させながら、徘徊高齢者探索模擬訓練等の取組をモデル地域において実施することで、市域全体で認知症高齢者を見守り、支えていく仕組みをつくる。	「認知症地域サポート事業」（介護保険特別会計）に再構築して実施。	51
3	4	1	3			
「生活を支える社会保障の充実」 ホームレス自立支援推進事業 [生活福祉課]				ホームレスが自らの意思で安定した生活を営めるよう支援する。	H26年度まで行っていた本事業の廃止が決定し、平成27年度からは、生活困窮者自立支援事業等補助金の補助対象である、一時生活支援事業、自立相談支援事業（巡回相談）として実施されます。	53
3	5	1	-			
「健康な暮らしを支えるまちづくり」 歯と口腔の健康づくり推進事業 [保健センター]				市民が生涯を通して健康で質の高い生活を送るために、「歯科口腔保健の推進に関する法律」に基づき、全身の健康に重要である歯と口腔の健康について条例を制定し、歯科口腔保健施策の推進を図り、もって市民の健康保持及び増進に寄与するため、外部委員を含めた条例制定に係る検討会議を設置する。	平成26年9月付け【吹田市歯と口腔の健康づくり推進条例】制定に伴い事業終了。	55
3	6	1	-			
「健康な暮らしを支えるまちづくり」 地域自殺対策緊急強化事業 [保健センター]				自殺の危険性の高い人を早期に発見し、自殺を未然に防ぐ予防対策を実施する。	「地域自殺対策事業」に再構築して実施。	55
3	6	1	-			
「健康な暮らしを支えるまちづくり」 休日急病診療所移転事業 [保健センター]				吹田市立休日急病診療所のある千里保健医療会館の取壊しにより、新たな運営場所の確保が必要なため、吹田市立保健センター4階部分を改修し、設備及び機器等を移設等のうえ、継続運営することで、市の責務として初期救急医療体制の確保を図る。	事業終了。	61
3	6	3	1			

「施策」 事業名 [担当所管] 施策番号	事業内容	備考	平成26～30年度 (2014～2018年度) 冊子掲載 ページ
「学ぶ意欲と主体性を育てるまちづくり」 職業体験等支援事業 [指導課]	中学生が職業体験学習やボランティア体験活動を実施する際、賠償責任保険に加入する。	「教育活動支援事業」に統合して実施。	74
4 1 1 2			
4 1 1 7			
「学ぶ意欲と主体性を育てるまちづくり」 私立幼稚園安全対策助成事業 [保育幼稚園課]	私立幼稚園が安全管理員を配置する場合に助成を行う。	これまでの保育所や幼稚園以外に、認定こども園での安全対策事業を進め、両事業を統合整理することから本事業を廃止する。	76
4 1 2 1			
「学ぶ意欲と主体性を育てるまちづくり」 「安全なまちづくり」 こども110番見まもり活動支援事業 [生涯学習課]	市内各小学校区における登下校時の通学路等の見まもり活動等を支援することにより、子どもの安全確保を図る	施策番号4121と6122であったものを6122へ統合。	77
4 1 2 1			
6 1 2 2			
「学ぶ意欲と主体性を育てるまちづくり」 青少年育成団体の充実 自然の家利用補助事業 [青少年室]	吹田市内のこども会等の青少年団体がこども会活動や青少年団体活動のために少年自然の家を利用する際にその交通費の一部を補助する。	事業終了。	80
4 1 6 4			
「自然と共生するまちづくり」 緑化啓発事業 [公園みどり室]	緑化イベントの開催によって緑化活動への呼びかけや緑化意識の啓発を進める。	「みどり普及・啓発事業」に統合して実施。	92
5 2 1 2			
「自然と共生するまちづくり」 保護樹木・保護樹林事業 [公園みどり室]	古木・巨木等、保護すべき樹木及び樹林を指定・公表し、個人の所有管理のものに対しては、管理費用の一部を助成する。	「みどり推進事業」に統合して実施。	92
5 2 1 2			
「自然と共生するまちづくり」 生垣等緑化推進助成事業 [公園みどり室]	花と緑に包まれた、うるおいのあるまちづくりを市民等と共に進めるため、民有地の生垣設置及び大気浄化植樹事業等に助成する。	「みどり推進事業」に統合して実施。	93
5 2 1 2			

「施策」 事業名 [担当所管] 施策番号				事業内容	備考	平成26～30年度 (2014～2018年度) 冊子掲載 ページ
「安全なまちづくり」 大阪府防災行政無線再整備 [危機管理室]				平成8～10年度に整備した、府と市町村が共同して運用している情報通信基盤である大阪府防災行政無線の再整備を行う。東日本大震災をふまえて通信の二重化や停電対策強化等を実施。	事業終了。	107
6	1	1	2			
「暮らしや都市活動を支える基盤づくり」 公園等の計画的整備事業 [公園みどり室]				地域の特性にあわせた、個性豊かな公園等を整備するため、地域の現状と課題を調査し、計画的に公園、遊園等の整備や改修を進める。	公園用地等を確保することが困難により廃止。	113
6	2	2	1			
6	2	2	2			
「暮らしや都市活動を支える基盤づくり」 千里北公園東部地区整備事業 [公園みどり室]				千里北公園東部地区の一部未開放区域に保有されてきた貴重な自然環境を守りつつ、市民参加で公園整備等を行う。	「緑あふれる未来サポーター事業」に統合して実施。	113
6	2	2	3			
「活力あふれにぎわいのあるまちづくり」 都市魅力創造戦略策定業務 [地域経済振興室]				吹田操車場跡地をはじめ、万博南側エリアや千里ニュータウン、南吹田、江坂など、各地域の個々の魅力をさらに引き出し、「住みやすさ」「産業活動にとっての魅力」「楽しめる都市空間」といった吹田のポテンシャルを一層高める取組を吹田の成長戦略として取りまとめ発信する。	事業終了。	127
7	-	-	-			